

(様式6)

令和5年度

事業請負 林分条件調査表

物件番号	1-5
物件名	森林環境保全整備事業(赤滝山国有林外)

下北森林管理署

国有林名 林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分 伐採方法 伐採方法の細分	面積 ha	伐 採 率 %	立木資材量				予定生 産量 m ³	予定作業量															最寄り市町村 からの距離 km	備 考
							本数	材積 m ³	立木 1本 当たり 材積 m ³	平均 胸高 直径 cm		伐倒 方法	集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土壌作 設等	砂利 数量 m ³	薬剤散布 (スミバイン) ℓ	鉄板 規格*枚数			
													数量 m ³	方式	数量 m ³	場所	積込機械	片道運搬 距離 m	数量 m ³	林地傾斜 度(中・急)	延長 m					編柵 m		
赤滝山 1091L1	水源保	ヒバ	166	天然林受光伐 天然林択伐	16.23	7	117	434	3.71	58	313	全幹	434	チェーンソー	313	山元	グラブブル付きトラック	320	313	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1091L2	水源保	ヒバ	166	天然林受光伐 天然林択伐	32.84	7	281	1,060	3.77	58	765	全幹	1,060	チェーンソー	765	山元	グラブブル付きトラック	387	765	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1093L1	水源保	ヒバ	166	天然林受光伐 天然林択伐	11.84	7	105	392	3.73	58	274	全幹	392	チェーンソー	274	山元	グラブブル付きトラック	614	274	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1093L2	水源保	ヒバ	171	天然林受光伐 天然林択伐	7.78	7	78	277	3.56	64	193	全幹	277	チェーンソー	193	山元	グラブブル付きトラック	252	193	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1093ろ	水源保	ヒバ	166	天然林受光伐 天然林択伐	52.99	7	347	1,429	4.12	64	999	全幹	1,429	チェーンソー	999	山元	グラブブル付きトラック	864	999	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1093は	水源保	スギ	40	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	1.91	33	1,097	327	0.3	14	165	全木	327	プロセッサ	165	山元	フォワーダ	168	165	中							大畑町庁舎 11.4	
赤滝山 1093に	水源保	スギ	40	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	6.60	33	3,784	1,132	0.3	14	572	全木	1,132	プロセッサ	572	山元	フォワーダ	176	572	中							大畑町庁舎 11.4	
鍋滝山 1116ほ	水源保	スギ	47	保育間伐(活用型) 定性間伐	3.91	20	440	426	0.97	36	221	全木	426	プロセッサ	221	山元	フォワーダ	210	221	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1116へ	水源保	スギ	48	保育間伐(活用型) 定性間伐	7.45	20	836	811	0.97	36	421	全木	811	プロセッサ	421	山元	フォワーダ	173	421	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1116に	水源保	スギ	48	保育間伐(活用型) 定性間伐	1.85	20	207	201	0.97	36	104	全木	201	プロセッサ	104	山元	フォワーダ	136	104	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1116と	水源保	スギ	45	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	5.92	25	1,986	843	0.42	32	424	全木	843	プロセッサ	424	山元	フォワーダ	240	424	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1116ち	水源保	スギ	44	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	0.98	25	364	166	0.46	30	85	全木	166	プロセッサ	85	山元	フォワーダ	75	85	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ろ	水源保	スギ	58	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	3.82	25	862	635	0.74	36	319	全木	635	プロセッサ	319	山元	フォワーダ	200	319	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち1	水源保	スギ	46	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	4.98	25	1,672	709	0.42	26	356	全木	709	プロセッサ	356	山元	フォワーダ	313	356	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち2	水源保	スギ	46	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	0.60	25	196	86	0.44	26	42	全木	86	プロセッサ	42	山元	フォワーダ	79	42	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち3	水源保	スギ	45	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	4.20	25	1,412	598	0.42	24	300	全木	598	プロセッサ	300	山元	フォワーダ	179	300	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち4	水源保	スギ	44	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	6.35	25	2,129	904	0.42	24	455	全木	904	プロセッサ	455	山元	フォワーダ	218	455	中							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち5	水源保	スギ	43	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	0.38	25	144	58	0.4	22	28	全木	58	プロセッサ	28	山元	フォワーダ	94	28	緩							大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1117ち6	水源保	スギ	43	保育間伐(活用型) 経常間伐	0.10	20	17	10	0.58	22	4	全木	10	プロセッサ	4	山元	フォワーダ	40	4	中							大畑町庁舎 25.6	

(様式6)

令和5年度 事業請負 林分条件調査表

物件番号	1-5
物件名	森林環境保全整備事業(赤滝山国有林外)

下北森林管理署																													
国有林名 林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分 伐採方法 伐採方法の細分	面積 ha	伐 採 率 %	立木資材量				予定生 産量 m³	予定作業量																最寄り市町村 からの距離 km	備 考
							本数	材積 m³	立木 1本 当り 材積 m³	平均 胸高 直径 cm		伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作 設等	砂利 数量 m³	薬剤散布 (スミバイン) ℓ	鉄板 規格*枚数		
												方法	数量 m³	方式	数量 m³	場所	積込機械	片道運搬 距離 m	数量 m³	林地傾斜 度(中・急)	延長 m	編柵 m	緑化 m²						
鍋滝山 1117ち7	水源保	スギ	42	保育間伐(活用型) 定性間伐	0.08	19	14	10	0.69	22	4	全木	10	プロセッサ	4	山元	フォワーダ	25	4	中								大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1118ろ	水源保	スギ	56	保育間伐(活用型) 定性間伐	5.02	19	450	611	1.36	42	317	全木	611	プロセッサ	317	山元	フォワーダ	240	317	中								大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1118は	水源保	スギ	58	保育間伐(活用型) 定性間伐	1.51	19	135	184	1.36	42	95	全木	184	プロセッサ	95	山元	フォワーダ	109	95	中								大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1118へ	水源保	スギ	46	保育間伐(活用型) 定性間伐	0.65	19	130	78	0.6	36	39	全木	78	プロセッサ	39	山元	フォワーダ	70	39	中								大畑町庁舎 25.6	
鍋滝山 1118と	水源保	スギ	44	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐3残)	7.27	25	2,676	1,230	0.46	36	636	全木	1,230	プロセッサ	636	山元	フォワーダ	265	636	中								大畑町庁舎 25.6	
計					185.26		12,372	8,929			7,131		8,929		7,131						22,145m			BH 0.45 30	3,600 (150倍希釈 後の量)				

森林作業道作設の林地傾斜欄の区分は以下のとおり。
緩:0° ～20°、中:20° ～30°、急:30° 以上

下北森林管理署

別紙

検知業務請負作業内訳書

素材検知業務請負(5号)(赤滝山国有林外)

単位: m³

物件番号	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
第5号	素 材	(1)の業務	2,995	
		(2)の業務	2,710	
		(5)の業務	1,426	
		合計	7,131	

検知業務請負(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、材積計算を行い、送状(概算引渡物件明細書)を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

5号物件

林小班	森林作業道延長距離	
1091い1外23	概ね	22,145 m